

授業科目名		担当講師名		対象学年	
在宅看護論Ⅲ（看護過程の展開）		山城 歩		2 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (15)	2 年生教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	対象に応じた看護過程				
到達目標	対象のニーズや多様な価値観を尊重した支援方法及び社会資源の活用方法を理解し、対象の状態に応じた在宅看護の展開方法を学ぶ				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	在宅における看護過程の視点 ・アセスメントの視点（情報収集と分析、計画立案、評価） ・記録用紙について
2	情報収集と分析、問題の抽出 ～事例～ グループワークによる協同学習
3	ALS パーキンソン病 脳血管障害後遺症 など ・情報収集 ・関連図で全体像を捉える
4	計画立案 ・目標設定
5	・目標達成に向けての具体策 ・療養者、家族のニーズを捉える
6	事例による看護過程発表①（グループ） 評価 振り返り
7	事例による看護過程発表②（グループ） 評価 振り返り
8	終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 統合Ⅰ 在宅看護論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験 看護過程提出 レポート
備考	